

北国上街道 をあるく

加賀の国

寺井

木呂場
栗生

松任

野々市

金沢城

大聖寺

動橋

月津

小松

加賀地域連携推進会議
(オール加賀会議)

おすすめモデルコース② 小松・月津宿



金沢駅	JR
小松駅	JR
北国街道小松・月津宿周辺散策	約 12km
動橋駅	JR

電車 29分



発行元 ❖ 加賀地域連携推進会議
連絡先 ❖ 野々市市観光物産協会
石川県野々市市本町2-1-20
にぎわいの里のいちかみーノ内
TEL: 076-248-7332
FAX: 076-248-7316



電車で行こう！ 北国上街道



おすすめモデルコース③ 動橋・大聖寺宿



金沢駅	JR
動橋駅	JR
北国街道動橋・大聖寺周辺散策	約 13km
大聖寺駅	JR

電車 54分



おすすめモデルコース① 野々市宿



金沢駅	JR
西金沢駅	JR
新西金沢駅	北鉄石川線
野々市工大前駅	北鉄石川線
野々市駅	JR

電車 3分
(電車乗り換え)徒歩 1分
電車 11分

北国街道野々市宿散策 約 6km



北国上街道 八宿マップ



～京への道～
金沢-大聖寺



月津 map

上街道最初の大聖寺藩の宿駅が置かれた町。町内には興宗寺、蓮照寺など真宗有力寺院があります。道中は白山を望むことができ、冬季は特に景色を楽しむことができます。小松と月津の間には、かつて大規模な遊郭が置かれ大変賑わっていた串茶屋があります。



お問合せ ● (一社) こまつ観光物産ネットワーク 0761-21-8208



串茶屋の遊女の墓
一括供養されている場合が多い遊女の墓としては珍しく個々に建てられており、造形的に優れたものや個性的な形の墓石が特徴的。小松市指定文化財。

月津の宿駅跡
蓮照寺の付近に於て月津宿があり、現在は説明板が設置されています。他に周辺には十村屋敷跡や、興宗寺があります。

月津一里塚跡の碑
加賀国内に築かれた計18の一里塚のうち1ヶ所。現在は一里塚跡に石碑と説明板が設置されています。

木呂場 粟生 map

手取川の渡しの拠点となった地域。かつては橋が架かっておらず、船で川を渡っていました。木呂場にはかつて茶屋があり、明治天皇北陸御巡幸の際、手取川を渡る前のご休憩に利用されました。粟生に置かれた宿駅では、手取川氾濫のたびに旅人が滞留したと言われています。



お問合せ ● 川北町役場産業経済課 076-277-1111
● (一社) 能美市観光物産協会 0761-58-2221



手取川と粟生の渡し案内看板
明治21年(1888年)に初めて橋が架けられるまで、粟生の宿駅と右岸との唯一の交通手段であった欄干り渡しの遺跡。現在は手取川橋のそばに案内看板が設置されています。

吉光の一里塚
かつて粟生の宿駅に對をなして置かれていた一里塚。1基は洪水で潰されたもの、残った1基は境内で唯一現存する一里塚で、県の指定史跡となっています。

明治天皇御休憩所公園
明治天皇がご休憩された茶屋の跡。御巡幸の際は、船を数珠繋ぎに並べて渡した上を筆筒で渡られました。公園内には、松尾芭蕉の句碑も建てられています。

江戸時代の加賀の国では、北国街道の中でも金沢城から京都までを上街道、越後を通過して江戸までを下街道と呼んでいました。上街道は上方との商売を目的とする人々の往来で、下街道は前田藩の参勤交代の往来で栄え、今も宿場のあった町や沿道には町家や寺社など当時を偲ぶ跡が残っています。金沢城から大聖寺まで約55kmにわたる北国上街道を、霊峰白山の眺望も楽しみながら、電車などを利用して気軽に歩きましょう。



江戸時代、現在の国道8号線が踏襲している北国街道が置かれた際に宿場が置かれた町。かつて道が直角に折れ曲がっていた七曲り街道跡の道沿いには、平家の筋筋を組む旧家である橋本酒造があり、建物のほとんどが有形文化財に指定されています。

動橋 map



橋本酒造
現在は大日盛酒造蔵資料館として、店内には昔の酒造りに使った道具などが展示されています。他にも無料の試飲や、物販スペースでのお酒の購入が可能です。

都戻り地蔵と八日市一里塚の碑
鎌倉時代初期の歌人西行が西往と共に諸國行脚を行い、西行が都に帰ると二人が別れるを惜しんだのがこのあたりとされており、地蔵が祀られています。

七曲り街道跡
現在は高曲の一部を残して直線化されていますが、かつては屈折した道路でした。屈折している分里程が長くなり、藩政を広く感じさせたといわれています。

お問合せ ● (一社) 加賀市観光交流機構 0761-72-0600



加賀藩の御蔵が置かれていたことから宿駅が置かれた町。春の雪どけや梅雨の時期に特に多発していた手取川の増水に伴う川止めの際は、粟生宿などとも通行できず、旅人は滞留したり、湊への迂回を行ったりしていました。

寺井 map



寺井横丁の通り
旧街道の面影を残す曲がりくねった道が続いています。かつて松尾芭蕉も歩いたとされています。

南天橋の北国街道モニュメント
橋の両端に於ての行列の様子が描かれた街道絵図が飾られています。町の工芸品である九谷焼で製作されています。橋の付近には昔の面影を残す民家が見られます。

お問合せ ● (一社) 能美市観光物産協会 0761-58-2221

大聖寺 map

加賀藩の支藩、大聖寺藩の城下町。かつて越前との往来を監視していた関所の跡地には、現在復元された関所門が建てられています。他に町内には、人々に時刻や木戸・町会所の開閉を知らせる役割を担っていた時鐘堂も、当時を再現して建てられています。



お問合せ ● (一社) 加賀市観光交流機構 0761-72-0600



関所跡
大聖寺藩が創建と同時に管理を担当していた関所。通常は、大聖寺藩の経営が、金沢城上などの有事の際は金沢から派遣された士卒が配置されていました。

時鐘堂
大聖寺藩2代藩主前田利明によって寛文7年(1667年)に作られ、火災にあっては再建が繰り返されてきました。現存するのは、平成15年(2003年)に再建されたものです。

全昌寺
曹洞宗のお寺です。松尾芭蕉が泊まったことから、境内には句碑が建てられています。江戸末期の作で、51体のうち1体も欠けずに安置されている五百羅漢像も有名です。

小松 map

江戸初期に、加賀前田家三代、前田利常の隠居地となった城下町。絹織物や菓子の問屋が立ち並び商人町で賑わっていました。街道周辺には現在も江戸時代の情緒が残っています。一向一揆の拠点でもあったことから、真宗有力寺院も多数残っています。



お問合せ ● (一社) こまつ観光物産ネットワーク 0761-21-8208



こまつ町家
切妻入りの屋根や格子戸といった特徴を持つ伝統的民家。認定されている民家には、認定料が掲げられており、町人文化が栄えた時代の面影を残しています。

小松城本丸跡
現在は小松川立小松高校が建てられており、ちょうどグラウンド部分がかつての本丸跡となっています。高校の敷地内、グラウンド裏には天守台が残っています。

多太神社
国指定重要文化財で、旧国宝でもあった、斎藤美濃の祀が奉納されている神社。境内の参道には実盛や、奥の細道の途中で訪れた松尾芭蕉の像などが並んでいます。

松任 map

御旅屋や加賀藩・大聖寺藩の本陣が置かれ、藩主らの宿泊や休憩の場となった町。地域の商工業の中心地で、製油業・染色業・織物業が栄えました。松尾芭蕉の高弟の1人である各務支考に、俳人として才能を認められた加賀千代女誕生の地でもあり、聖興寺には千代尼塚が建てられています。



お問合せ ● (一社) 白山市観光連盟 076-259-5893



句が刻まれた遺構(若宮八幡宮)
現在若宮八幡宮に立っているのは松任四日市の交差点から移されたもので、現在交差点にはレプリカが建てられています。

御旅屋跡の碑
寛永20年(1643年)に御旅屋が設けられ、大聖寺藩主の宿泊や休憩に利用されました。老朽化により寛永7年(1710年)に取り壊され、現在は石碑で建てられています。

千代尼塚
寛政11年(1799年)に千代尼の25回忌に際して建立された句碑。正面には「新世 月も見て我の世をかくれ 千代尼塚」という句が、側面には没年月日が刻まれています。

野々市 map

上街道最初の宿場町。荷物を運ぶために、加賀藩内で5本の指に入るほど多くの人や馬を常に準備していました。京都方面への旅人の見送りや、金沢城下へ入る前の着替えが行われたとも言われています。本町地区では歴史的町並みや史跡を見ることができます。



喜多家
加賀町屋建築の特徴である木虫籠や内部の梁組が見られる国指定文化財。江戸中期には灯油の製造販売。幕末から昭和までは酒造業が営まれていました。

旧北国街道碑
この碑の辺りで街道がほぼ直角に右へ曲がります。この曲がりには馬が街道を駆け抜けられないようにするためのつくりで、旧街道がよく見られます。

布市神社
富樫家が野々市に館を構えた際、敷地に造営したとされる神社。境内には井原が富樫氏の館で役所を置いたという「井原の方石」があります。

お問合せ ● 野々市市観光物産協会 076-248-7332